



# ストリートチルドレンと

# かがわると

〜フィールドワーク、取材、ボランティアの先には〜

シリーズ「世界の子どもたちについて考える」講演会

## 工藤 律子さん

ジャーナリスト NGO「ストリートチルドレンを考える会」共同代表

東京外国語大学大学院在学中、メキシコシティの都市貧困層の生活改善運動を研究する傍ら、ジャーナリストとして取材活動を始める。主なフィールドは、スペイン語圏とフィリピン。『マラス 暴力に支配される少年たち』(集英社文庫)で第14回開高健ノンフィクション賞受賞。1993年以來、「ストリートチルドレンを考える会」を多様な仲間とボランティアで運営する。

ストリートチルドレンの現状を知り、私たちに何ができるか、考えてみませんか？

日時

**10月13日(水) 5限**  
(16:00~17:30)

参加資格

国際共修プロジェクト参加大学の学生限定  
(東北大学、福島大学、信州大学、大阪大学、神戸大学、東京外国語大学)

お申込み

大学から発行されたメールアドレスが必要で  
す(@yahoo.co.jp、@gmail.comなどは不可)

しめきり: 10月11日(月)



<https://forms.gle/Y85M94cviGeSJPcA9>

\*お申込み多数の場合は参加をお断りすることもあります。

**zoom 開催  
無料!!**

◆◆◆主催 東京外国語大学 社会連携マネジメント・オフィス・ボランティア活動スペース (VOLAS) ◆◆◆

お問い合わせ 東京外国語大学 ボランティア活動スペース (VOLAS) volas@tufs.ac.jp